

①学習の目標

- ① スペリングテストに向け、単語のスペルを覚える。
- ② 教科書 p 6、7 「Unit1 part1」の新出語句と重要表現および本文の内容を理解する。

②準備するもの

- ① スペリングテスト単語一覧プリント
- ② JOYFUL WORKBOOK（ワークブック）
- ③ 教科書
- ④ be 動詞の過去形プリント
- ⑤ 日本語訳プリント

③学習の方法・手順

<スペリングテスト単語一覧>

- 1年次に学習した単語の中から、選りすぐりの単語150個を一覧にまとめました。テストでは、その中から50問出題しますので、日本語を英語で書けるようにしてください。

<教科書 p 6～9 「Unit1 part1」>

- ① 教科書の新出語句の意味を確認する。
- ② be 動詞の過去形プリントに、ワークブック p 10 上部の説明と同じになるように語（句）を記入する。
- ③ 次の3つの例文を be 動詞の過去形プリント中段に書く。
 - 1) It was very cold last winter.（去年の冬はとても寒かった。）
 - 2) Were they in the park last night? Yes, they were.
（彼らは昨夜、公園にいましたか。はい、いました。）
 - 3) Yuta was really happy yesterday.（雄太は昨日、とてもうれしかった。）
- ④ ワークブック p 10 の問題を解いて、答え合わせをする。
- ⑤ 教科書 p 6 の日本語訳プリントに日本語訳を記入する。
- ⑥ 教科書 p 6 本文を音読する。
- ⑦ ワークブック p 11 をやり、答え合わせをする。
- ⑧ 日本語訳プリントの「英作文に Challenge」をやる。
- ⑨ be 動詞の過去形プリント下部に、was / were を使ったオリジナルの英文を書く。
- ★ 日本語訳プリント下部の「ディクテーション」は、学校で後日行うので、やらなくていいです。また、「be 動詞過去形プリント」および「日本語訳プリント」は、後でノートに貼ってもらうので、指示があるまで各自保管しておいてください。

④学習のポイント・取り組み方の例

- ① Unit1 part1 の新出語句の意味は、教科書 p 122～に掲載されています。
- ③ 新出語句の単語の発音や本文の音読については、教科書出版会社の東京書籍ホームページ内に、「臨時休業中に児童・生徒が活用できるコンテンツ」として聞くことができますので、アクセスしてみてください。
- ④ 教科書の音読練習ですが、教科書 p 6 は12秒以内でスラスラ読めるよう練習しましょう。
- ⑤ プリントの模範解答をもとに、しっかり理解を深めましょう。※疑問点や不明点がある場合は、学校再開後に英語科の先生まで聞きに来てください。

⑤自己評価の仕方

- 模範解答をもとに学習内容をチェックする。

